

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
薬剤部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年3月30日

「小児患者におけるテイコプラニンの高用量負荷投与による有効性と安全性の評価および血中濃度に与える影響因子の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	小児患者におけるテイコプラニンの高用量負荷投与による有効性と安全性の評価および血中濃度に与える影響因子の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	信州大学医学部附属病院 (副薬剤部長 山折 大)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年12月31日
研究の意義、目的	感染症に使用される抗生剤(テイコプラニン)の子供に対する適切な投与方法を明らかにすることを目的とした研究で、本研究により、より効果的な感染症治療を子供たちが受けることが可能になると考えられます。
対象となる患者さん	2010年1月から2019年12月までの期間で当院小児科にてテイコプラニンによる治療を受けたお子さん
利用する診療記録／検体	診断名、生年月日、性別、身体所見、検査結果、使用薬剤など
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、テイコプラニンの投与方法および血中濃度と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	昭和薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター (瀧本 知之)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学医学部附属病院薬剤部 研究責任者: 山折 大
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院薬剤部 薬剤主任 小澤 秀介 電話: 0263-37-3013

診療記録(カルテ情報)や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究機関である昭和薬科大学薬学部を提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。